



臼井西中だより

〒285-0866 佐倉市臼井台 1588 番地
TEL 043-462-1781 FAX 043-462-4897

令和6年10月1日

生徒会活動・委員会活動を通して、よりよい学校に

校長 高井 亮一

9月に入っても猛暑が続きました。最近になってようやく、朝夕は涼しくなってきました。

これからは、朝夜と昼間の寒暖差が大きくなってきますので、体調管理に気をつけて風邪等ひかないようにしましょう。先週、生徒会役員選挙が行われました。生徒会役員選挙に立候補された生徒の皆さん、ありがとうございます。この臼井西中学校を、更によりよい学校にするための意欲的な立会演説会での話はたいへん立派でした。また、責任者・応援者の皆さん候補者を支えていただき、ありがとうございました。選挙管理委員会の委員の皆さんには、公平・公正な選挙が実施されるよう尽力いただきました。新しい生徒会本部役員が選出されました。また、後期から各委員会の委員長も2年生に変わります。学級でも委員会や各係活動等の分担も後期から変わる場合もあると思います。生徒会行事や各委員会活動の運営や計画を担うのは各学級の委員ですが、生徒会の一員として、生徒会活動や各委員会活動に全員が協力していきましょう。

令和5年度後期～令和6年度前期まで、生徒会本部役員を務められた皆さん、本当にご苦労さまでした。新生徒会本部役員の皆さんの活躍を期待しています。

さて、来週で前期が終了となります。皆さんにとって前期の学習、生活、部活動、委員会係活動等はどうでしたか。担任の先生から通知表を受け取る時に、「先生からの話をしっかり聞き」成果があった教科・行動面は更に伸ばし、課題については後期に改善していきましょう。

10月11日(金)に予定されている「合唱祭」に向けて、各教室から歌声が響いてきます。1年生・2年生は先輩方の美しい歌声を直接近くで聞くことのできる、貴重な機会となります。どの学級も観賞時のマナーを守り、練習の成果を十分発揮して、素晴らしい舞台になることを願っています。当日の発表を楽しみにしています。

【表彰の記録】

○千葉県小・中・高校席書大会

- ・千葉日報社賞 和田 奈弓(3-2)
- ・書星会賞 秋庭未帆(1-2)、吉田瑚音(2-1)、笹部遥香(2-3)、酒井明(2-3)
- ・特選 鈴木千尋(1-2)、土方結花(1-3)、中間実和歩(1-3)
仙石花南(2-1)、藤原未優(2-2)

○第一部会読書感想文コンクール

- ・入選 佐藤柚基(3-2)、瀬戸山瑛美留(3-3)、吉田瑚音(2-1)、酒井明(2-3)
- ・佳作 吉田葵(3-3)、中村えみる(2-3)、村松岳空(1-1)
中丸みのり(1-2)、信太清道(1-3)

【10月11日(金)合唱祭について 場所：佐倉ハーモニーホール】

合唱祭に向けて、どのクラスも熱心に練習に取り組んでいます。先日文書にて連絡をさせていただきましたが、会場収容人数に制限があるため、観覧については以下のようにご協力をお願いします。

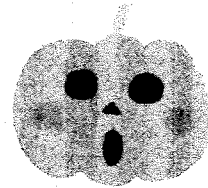
- お子様のいる学年のみの観覧
- 1家族2名までの観覧
- 2階席のみの観覧(座席は譲り合ってお座りください)
- 学年入れ替え制(学年発表終了後に保護者様は一度全員退席していただきます)

当日は、学校から徒歩で移動するため、大雨等の影響で、移動が危険であると判断した場合は、ホールでの開催を中止し、体育館での開催とさせていただきます。体育館で実施の場合は、参観も含めて、時程等を変更する場合がありますので、ご理解の程よろしくをお願いします。なお、会場を変更する場合には、マチコミメールにて連絡をさせていただきますので、よろしくお願いします。



【10月の予定】

1日(火)	合唱祭中間発表	18日(金)	第2回漢字検定
2日(水)	3年実力テスト	21日(月)	教育相談
	印旛郡市駅伝大会	22日(火)	教育相談
3日(木)	3年実力テスト		3年定期テスト
	ノー部活デー	23日(水)	教育相談
10日(木)	前期通知表配付		3年定期テスト
	ノー部活デー	24日(木)	ノー部活デー
11日(金)	合唱祭	25日(金)	全校委員会
14日(月)	スポーツの日	28日(月)	教育相談
15日(火)	後期開始	29日(火)	教育相談
	生徒会役員任命式		3年実力テスト
16日(水)	第2回進路説明会	30日(水)	教育相談
17日(木)	ノー部活デー		3年実力テスト
		31日(木)	ノー部活デー
			一部会音楽発表会



「佐倉市いじめ防止子供サミット」に参加して

2年1組 長谷川 詞史

「佐倉市いじめ防止子供サミット」は「いじめが原因で『学校に来たくない』『登校できない』等と悩み、苦しい思いをする児童生徒を一人も出たくない」という考えで毎年夏休みに開催されています。10回目となる今年は、8月2日に佐倉市役所で行われ、市内全ての小中学校から代表者が集まり、小学生、中学生別に8グループに分かれて話し合いました。今年は、いじめについての「SOS を出しやすくするにはどうしたらいいか考えよう」というテーマで、自分の辛い気持ちの状況や悩みを相談する、SOS を出せる時の状況について意見を出し合いました。

私たちのグループでは、いじめをなくす、SOS を出しやすくするためには、まず相手のことをよく知ることが大切だと考えました。そして、相談する側、気づきの側の2つの視点について意見を出し合いました。相談する、SOS を発信する側の視点では、自分の信頼できる人、相談しやすい人が身近にいるといいという意見が出ました。中学校ではたくさんの先生、生徒と関わるので、自分の信頼できる人が見つかりやすいのではないかと考えました。

気づきの側の視点では、友達の様子がいつもと違うなどと気づいたときには、さりげなく声をかけてあげるといいのではないかと意見が出ました。悩んでいることがあっても、相談しづらい、あるいは、悩んでいることを自覚できていない人もいます。なかなか口に出せないという人のいつもと違う様子「心の SOS」のサインに気づき、相談につなげることで、いじめやいじめ以外のトラブルなども減っていくのではないかと考えました。話し合いを経て、私たちのグループでは、「会話でつくる 信頼できる人 会話で気づく 心のSOS」というスローガンを作りました。SOS を出しやすくするためには相手のことを知ることが自分の信頼できる人をつくる、また、友達の心の SOS に気づけることにつながるのではないかと。という思いをこのスローガンに込めました。

最後に、このサミットでの話し合い、スローガンを踏まえ、私は白井西中でいじめゼロを目指して、次のことを提案したいと考えます。それは、「自分の信頼できる人、相談しやすい人を3人以上つくろう」ということです。信頼できる人は、先生でなくてもいいと思います。友達や家族、部活の先輩など、自分の相談しやすい人、身近にいる人を決め、困ったとき、悩んだときにいつでも SOS を出しやすい環境をつくっておきましょう。相談する内容も部活や勉強など、何でもいいと思います。お互いのことを知って、お互いに信頼しあえる関係だといいのではないかと思います。また、相手の様子がいつもと違うと思ったときには声をかける、気にかけるようにするなど、「心の SOS」のサインを見逃さないことも大切だと思います。今回私は、各学校の代表者と様々な視点に立って意見を交わし、SOS を出しやすくする、いじめをなくすための方向性を確認しあうことができました。

このサミット、この報告が、いじめがなくなることに繋がるといいと思います

